



日本戦略研究フォーラム

Japan Forum for Strategic Studies

北朝鮮牡丹峰（モランボン）楽団突然の帰国 その理由と今後どうなるのか

政策提言委員・軍事アナリスト 西村金一



北朝鮮の女性音楽グループ「モランボン楽団」が、中国・北京で12月12日から3日連続で予定されていた公演を、直前になって突然キャンセルし帰国した。

モランボン楽団は、「文学と芸術分野で劇的な変化をもたらす」とした金第1書記の肝煎りで2012年に結成された女性十数人から成る音楽グループで、金正恩氏が直々にメンバーを選抜したとされる。北朝鮮国内では圧倒的な人気を誇り、今回が初の海外ツアーとなるはずだった。

前例がないドタキャンは、中朝の雪解けムードに冷や水を浴びせた格好ではあるが、その裏に隠れている本当の理由はなにか、そしてその結果、2国間関係はどうなるのかを考察する。

1. 楽団のドタキャン突然帰国の理由をどうみるか

(1) 中国や韓国の報道によると、理由について以下の憶測がある。

①中国国営の新華社電は「実務レベルでの意思疎通の欠如が原因」と伝え、中国外務省洪磊報道官は、北朝鮮の女性音楽グループ「モランボン楽団」の北京公演が突然中止されたことについて、「現場レベルの話し合いに関連する原因で、予定通りには挙行されなかった」と説明した。

②韓国の聯合ニュースによると、北朝鮮は当初、習近平国家主席や李克強首相の中国指導部の公演観覧を要求したが、中

